

## 鴨川市教育委員会 1 1 月定例会会議録

1 日 時 平成26年11月21日(金) 開会 午後2時00分  
閉会 午後4時00分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上修平 (3) 石井千枝  
(4) 吉原里夏 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 石井利彦  
(4) 吉田尚史 (5) 金高 節

### 5 委員報告

- ・吉原委員から、長狭学園を訪問したこと、明るい教室と広い廊下が印象的でとても良い雰囲気だったこと、校長先生から学年を問わず支援が必要な子どもが増えてきているという話を聞いて、先生方も大変で人数を増やす必要があるのではと感じたこと、小中一貫校なので小学生が中学の先生方に専科の授業を受けることができ、教わった子どもがその教科が好きになる良い影響が出ているのではと思ったこと、西条小学校も参観したこと、どのクラスも先生の話の落ち着いた聞いていたこと、先生方が一所懸命に取り組んできた成果が出ていると感じたこと、鴨川小学校の一年生で給食試食会があり参加したこと、栄養士から野菜を食べることの大切さを学んだあと、野菜がたっぷり入った給食を全員が完食したこと、残滓を出さないように指導しているようで担任の指導力の高さを感じたこと、等の報告がなされた。
- ・石井委員から、教育委員の研修で東京に行ったが、交通渋滞に巻き込まれ防災センターのみの見学になったこと、訓練の大切さを改めて認識したこと、長狭学園や西条小学校、小湊小学校等を訪問したこと、いずれも小規模校であったが特別に支援を必要な児童は年々増えていることがわかったこと、長狭学園では幼稚園から約10年間そのまま持ち上がりということでクラス替えもないことから、この課題をどのように克服していくか考えさせられたこと、社会教育振興大会でひまわりキッズとかの演技を見ると、どの子どもも個性豊かに伸び伸びと自分を表現していたので、これからは学校だけではなく社会教育の中で個性を伸ばしていく必要があると思ったこと、社会貢献や自立ができるように育てていくためには、集団中で個性を磨くことが大事なので、学校だけでなく社会教育の場で子どもが活躍できる機会を増やしていくことが重要である、等の報告がなされた。
- ・村上委員から、西条小学校と安房東中学校、小湊小学校を訪問したこと、また、安

房地区の社会教育振興大会に参加したこと、西条小学校は子どもたちは落ち着いていて、あれだけ初めての人が入り込んでも普通に授業ができていたこと、西条小学校の公開研究会のテーマが「筋道を立てて考え、表現する児童の育成」であり、授業参観後に学校の研究発表があったので、できれば研究発表を先にしてもらい、その後に授業を見たほうが学校の取り組んできたことがわかり、授業の視点を明確にして参観できるので良かったのではと思ったこと、学校のプレゼンテーションがわかりやすかったこと、安房東中学校は防災対策の授業であったこと、特に印象に残ったのは消防署員を講師に三角巾の使い方や簡易担架の作り方、心臓マッサージのやり方をやっていたこと、頭ではわかっても実際に実技を通してみないと使えないことなので市内の全ての中学校でやってほしいと思ったこと、さらには備蓄米を使って調理して食べていたことも良かったが、AEDの使い方も体験するとさらに良いと思ったこと、小湊小学校は耐震大規模改修も終わり、大変校舎がきれいになっていたので驚いたこと、校長先生が経営説明の際、プロジェクターを使って学校目標や具体策等を説明をされたのは学校要覧をみて説明を聞くよりもわかりやすくよかったこと、授業を見たが子どもたちが落ち着いていたこと、6年の授業では教科書を実物投影機で拡大して黒板に写していたが、大変効果的な方法であったこと、各学校に1台あればよいのではと思ったこと、社会教育振興大会に参加してひまわりキッズや鴨川少年少女合唱団の発表をみたが、そのレベルの高さに感心したこと、鴨川市の子どもたちのためにこれからも頑張ってもらいたいと思ったこと、等の報告がなされた。

- ・根本委員から、10月28日に地教連教育委員研修会で東京消防庁と防災センターを視察し、AEDの使い方や心臓マッサージのやり方について、わかりやすく教えていただき、やはり身体を通して覚えないと身につかないと感じたこと、安房東中学校の防災教育でも心臓マッサージや非常食をつくって食べていたこと、非常食のお皿をチラシで作ったり、スプーンをペットボトルを切って手作りしたりと非常に工夫していたこと、西条小学校の公開研究会では子どもも先生方も程よい緊張感を持って臨んでおり良かったこと、長狭学園ではバス通学のため添乗員4名必要となること、通学バス全てに添乗員をつけるとすると人の確保が大変だろうと思ったこと、太海小学校では4年生が2名で音楽の授業を受けていたが、先生も大変だろうと考えさせられたこと、小湊小学校では加藤校長から事例が上がったビジュアルトレーニングというのが興味深かったこと、動体視力を鍛えることにはつながり、この方法はスポーツにも効果的ではと思ったこと、等の報告がなされた。

## 6 教育長報告

- ・10月23日と11月19日に江見3地区学校施設整備検討委員会があったこと、

通学方法について曾呂地区から路線バスが通っていない地区にもバスを通してほしいとの要望が出されていたが、様々な理由から不可能との結論に至り、教育委員会の案である路線バス経路を基本とすることで了承されたこと、また、校章のデザインが決定したこと、10月27日に多目的施設整備検討委員会があり、プロポーザルで決定した業者から初めて基本構想を前提とした複数の具体案が示され検討したこと、11月4日から千葉ロッテキャンプが始まり、本日21日で無事終了したこと、11月8日に江見、田原、西条の合同土曜スクールが城西国際大学観光学部で実施されたこと、学生が中心となって子どもたちに様々な体験を提供してくれたこと、子ども達にとっても城西国際大学が身近に感じられたのではと思ったこと、11月11日に市内の小中音楽発表会があったこと、江見小、太海小、曾呂小が今年度で閉校することもあり、いろいろな思いを歌に込めて発表していてとても感動したこと、11月12日から2泊3日で大山の青少年研修センターを会場に本年度2回目となる通学合宿があり無事に終了したこと、11月15日に東大演習林の120周年記念式典と祝賀会があったこと、11月17日に教育事務所管内の教育長会議があったこと、事務所長が強調していたのは、人事異動細目の中で同一市町村10年以上同一校7年以上の教職員に対しては強力に行うこと、学校訪問をしての感想として述べていたのは、小規模校は部活動や活気の面で問題があり、ある程度の集団が必要であること、ベテラン教員がいなくなる中、教育文化やスキルの継承が課題であること、数年後には管理職の年齢がかなり下がること、教員の不祥事が依然として後を絶たず、今回は一度に5件あったこと、その中でもセクハラ・わいせつによる不祥事が減らないとの認識を示していたこと、税についての作文の表彰式では安房東中学校の生徒が素晴らしい成績を収めたこと、等の報告がなされた。

- ・蒔苗教育次長より、食物アレルギーによる2つの事例について報告がなされた。いずれも、今まで食物アレルギーの症状がなく保護者も把握していなかった事例であり、養護部会や校長会を通して、再度、児童生徒の食物アレルギーの有無を再確認するよう指導したとの報告がなされた。

## 7 議 事

### (1) 「平成27年度鴨川市立幼稚園園児募集について」

- ・前田学校教育課長より、「平成27年度鴨川市立幼稚園園児募集」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(2) 「鴨川市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(3) 「鴨川市預かり保育実施要綱の一部を改正する告示について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市預かり保育実施要綱の一部を改正する告示」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(4) 「教育機関（鴨川市立東条小学校）の敷地の変更について」

- ・前田学校教育課長より、「教育機関（鴨川市立東条小学校）の敷地の変更」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員から、新聞報道で太陽会が認定こども園を作ることがあったが、その場合、鴨川市の幼保園、特に東条幼稚園や保育園、西条こども園等を含め将来的な配置はどうなるのかとの質問に対して、蒔苗教育次長より、需要と供給のバランスからみても、このまま全ての園を存続することは想定していないが、詳しいことは子ども子育て会議で協議中であるとの説明がなされた。
- ・根本委員から、この土地は取得したときは教育財産だったが、今後は普通財産になるのかとの質問があり、野田教育長から、民間に貸与するということになるので教育財産ではなくなり、普通財産になるとの説明がなされた。
- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

## 8 その他

- (1) 各課長から、「12月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成26年12月19日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂